

北見で認知症の研修会 講演などで理解深める



認知症と
北見市北光地区住民セ
ンターで開かれた。医
療、介護、福祉関係者
や地域住民など80人ほ
どが集まり講演に耳を

を深める研修会が23日、
傾け、意見交流などを
行った。

札幌医科大・小海康夫教授 脳の仕組みを解説

夫氏が「認知症の理解」
をテーマに語った。
小海氏は「脳は運動
や知覚など機能ごと
に地図分けされており、
情報が神経伝達物質に
よってリレーのように
伝えられる」と脳の仕

主催は認知症者や家
族を支える
「行方不明
から安全に
戻れる事を
願う会」と
「北見高齢
者110番
の家」講演
会は、札幌
医科大学教
授の小海康

また「認知症は、脳
の機能の一部が失われ
てしまう病気だが、脳
は成長する器官。認知
症になってもできるこ
とはたくさんある。認

組みや働きを説明。認
知症で代表的なアルツ
ハイマー病は「神経伝
達物質であるアセチル
コリンの働きの低下が
認められる」と解説し

知症の特徴と脳の機能
をしっかりと理解するこ
とが大切」と呼びかけ
た。
(相)